

9月中旬になり、ようやく秋の気配を感じるようになりました。今回は、8・9月の学校の様子をお伝えします。

【清掃活動】 8月26日(水)・27日(木)

8月の短縮期間中、6年生が業前の時間を使って、校内の清掃に取り組みました。コロナ禍の活動に様々な制限がある中で、最高学年として、みんなのために何かをしたいと考え、熱心に掃除をしていました。下級生からは、「おそうじしてくれて、ありがとう」とお礼のメッセージをもらいました。



廊下を清掃する6年生

【避難訓練】 9月1日(火)

休み時間中に地震が発生し、火事起きたという想定で避難訓練を実施しました。昨年度もこの時期に休み時間を想定した避難訓練を行いました。そのときの反省点を生かし、今年度は一次避難、二次避難ともに落ち着いて行動できる児童が増えたように思います。

「天災は忘れた頃にやってくる」と言われます。いつ大きな地震が発生しても、正しく判断し、行動できるよう、今後も繰り返し訓練を行っていききたいとします。



運動場で避難する様子

【芸術鑑賞会】 9月10日(木)



パントマイムを楽しむ様子

カンジャマ・マイムの皆さんによる「パントマイムショー」を鑑賞しました。パントマイムを楽しむには、「想像力を働かせることが大切」という話を聞き、子どもたちは

実際には目に見えない物を想像しながら、笑ったり驚いたりしていました。

【調理実習と鍵盤ハーモニカの学習】

コロナウィルス感染防止のため、実施を見合わせていた低学年の鍵盤ハーモニカの学習と高学年の調理実習を開始しました。練習や実習の場の工夫をし、楽器や道具の共用をしない

どの感染防止に努めながら行っています。今も



5年生の調理実習の様子

なお、様々な制限はありますが、新しい生活様式に合わせた学習活動を取り入れて行きたいと思っています。

【スクールサポーター】

7月27日より、スクールサポーターが配置され、消毒等の感染症対策やプリント類の印刷など、学校の様々な業務を行っています。



校内を消毒する様子

●お知らせ●

◆「アルミ缶」と「牛乳パック」の回収について

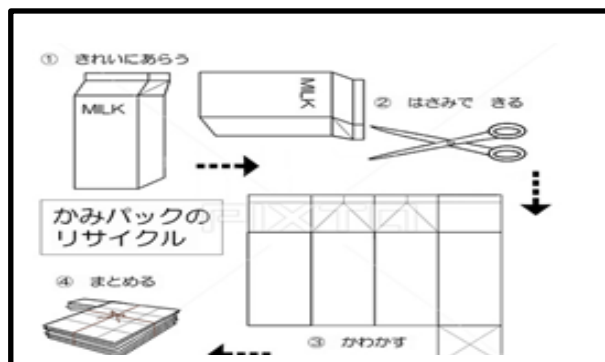
例年、東小学校では、毎週木曜日を「アルミ缶の日」とし、アルミ缶・牛乳パックの委員会児童による回収に取り組んでいました。今年度はコロナウィルス感染防止のため、当面の間実施を見合わせていましたが、10月8日(木)より、手袋やマスクの着用など、感染防止に努めながら再開することにしました。この取組は、児童が主体的にリサイクル活動を行うことで、環境問題に目を向け、よりよい社会をつくろうとする態度を育てることをねらいとしています。下記、注意点をご覧いただき、ぜひご協力くださいますようよろしくお願いします。

★牛乳パック回収の注意点★

○…牛乳パックの他に、ジュース類などの紙パックもリサイクルできます。

×…酒やスープなどの入っている、内側をアルミ箔でコーティングしたものはリサイクルできません。

牛乳パックは洗って乾かした後、下図のように切り開いたものを持たせてください。



★アルミ缶回収の注意点★

缶はしっかりと水で洗い、足で踏むなどしてできるだけ小さくつぶしてから持たせてください。